

# 福島県立平支援学校

## ◇ ◇ 教育目標 ◇ ◇

児童生徒の心身の発達と障がいの状態等に応じた適切な教育を行い、一人一人の能力や可能性を十分に伸ばすとともに、これからの社会をより豊かに生き抜く力を育成する。

◇ 校訓 ◇ 明るく 正しく たくましく



本校は、「地域で共に学び、共に生きる教育」の基本理念のもと、教育目標に掲げている「児童生徒の能力や可能性を十分に伸ばすとともに、これからの社会をより豊かに生き抜く力を育成する」ため、「児童生徒が体験的な活動を通して、考えたことを教師や友達と伝え合いながら主体的に学ぶことができる学校」を目指します。

そのため、「子どもとともに」「地域とともに」「仲間とともに」を合言葉に、教職員が一丸となって「チーム平」を組織し、教育実践の充実と保護者や地域の関係機関との丁寧な連携を行います。

また、新しい生活様式や防災を踏まえ、児童生徒にとって安全で安心な学校作りを行います。

平支援学校 校長 柳沼 哲

- 努力目標
- 1 児童生徒一人一人のニーズに応じて、個別の教育支援計画や指導計画等を作成し、「何を学ぶか」「どのように学ぶか」「何が身に付いたか」を具現化する授業の計画と評価に努める。
  - 2 保護者や地域と連携し、地域の教育資源を活用しながら、地域で共に学び共に生きる教育の推進に努める。
  - 3 健やかな心と体を育むことができるよう、安全で安心な学校環境を整える。

- 1 児童生徒の思考、判断、表現力を育成するとともに、ICTの活用を図りながら体験的な活動を通して主体的に学ぶ授業を行います。
- 2 新しい生活様式や防災を踏まえ、保護者や学校医、看護師等と情報を密にして安全・安心な環境を整え、健やかな体を育てます。
- 3 児童生徒の自立と社会参加に向け、キャリア教育の視点に立って授業の充実を図ります。

子どもとともに（授業の充実）

- 1 保護者とともに個別の教育支援計画を策定し、地域で生活するために個に応じた適切な支援を行います。
- 2 ICTの活用環境を整え、交流及び共同学習や地域の様々な活動を通して、児童生徒が共に学び、共に生きる基盤を整えます。
- 3 地域の保育所や幼稚園、小・中・高等学校等への教育的支援を行うとともに、学校の活動状況を積極的に発信します。

地域とともに（連携の推進）

- 1 研究授業や校内研究、各種研修会や講習会等を計画的に行い、専門性の向上を図ります。また、地域の学校に対しても研修の場を提供します。
- 2 児童生徒の育成すべき資質や能力を明確にし、個別の指導計画の活用・改善を図りながら教師間で共有し、系統的・発展的な指導を行います。
- 3 ICTについての研修を行い、ICT活用環境の整備を行います。

仲間とともに（専門性の向上）